

～ 四国ブロック内雇用情勢報告 ～
(平成 29 年 1～3 月四半期分)

を公表します

雇用情勢は、引き続き改善している
(前期判断を据え置き)

香川労働局では、四国ブロック（徳島局、香川局、愛媛局、高知局）における四半期の雇用動向を取りまとめました。

有効求人倍率（季節調整値）1月～3月期は、

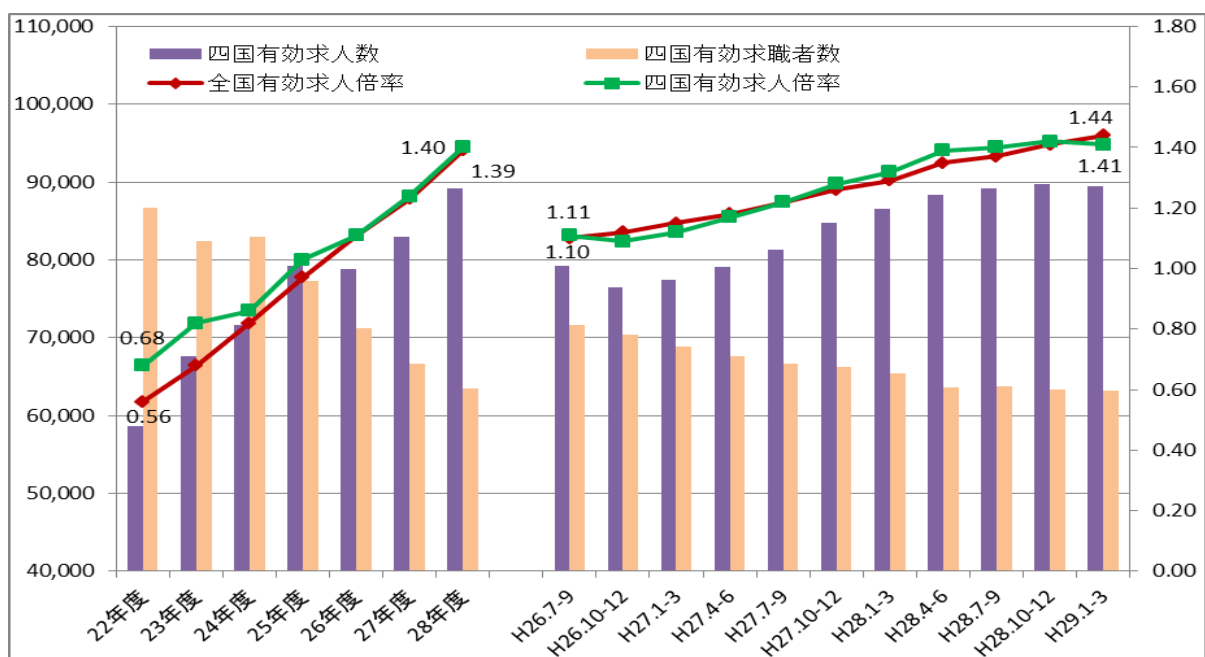
就業地別、1.48倍で前期と同水準（前期に並び過去最高）、

受理地別、1.41倍で前期から0.01ポイント低下（過去最高の前期に次ぐ高水準）、となりました。

正社員有効求人倍率（原数値）は、0.94倍（前年同期差+0.09ポイント）となりました。

新規求人数（季節調整値）は前期に比べ2.6%の減少、新規求職者数（季節調整値）は0.4%の減少となりました。

【有効求人倍率等の推移(受理地別)】



(注)年度の数値は原数値、四半期の数値は季節調整値。